

管理運営状況 評価シート【令和6年度】

(評価日：令和7年6月30日)

1 施設の概要

施設名	岩手県立花巻広域公園
所在地 電話・FAX	花巻市金矢第5地割252-1 電話0198-27-3586 fax0198-27-2091
HP・電子メール	ホームページ https://iwate-sposhin.jp/hanamaki/ 電子メール keneiundokouen@echna.ne.jp
設置根拠	都市公園法、県立都市公園条例
設置目的	(設置：昭和57年7月26日) 本県の大規模公園の第1号として、北上中部地方生活圏のレクリエーション需要に対応することを目的に計画された公園である。
施設概要	敷地面積、建物面積、主な施設、利用定員等 運動ゾーン 6.1ha (運動広場、テニスコート、駐車場(70台)、管理棟) 水と芝生ゾーン 15.4ha (金矢池広場、芝生広場、ちびっこ広場、流れとジャブジャブ池、エントランス広場、管理事務所) ゴルフゾーン 24.9ha イベントゾーン 4.3ha (イベント広場、太陽の広場、幹線園路、ヨダカの塔、イギリス海岸、噴水池、野外劇場(ポランの広場)、レストハウス) 植物園ゾーン 8.5ha (郷土の樹木園、花壇、花木園、街路樹、生垣見本園、ハス池、駐車場(20台)、緑の休憩所) メイン駐車場 3.2ha 現況保存林 28.9ha 合計91.3ha (供用面積)
施設所管課	岩手県県土整備部都市計画課 (電話019-629-5887(直通)、メールアドレス AG0007@pref.iwate.jp)

2 指定管理者

指定管理者名	公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日(5年間)
連絡先	電話 019-641-1127 fax 019-643-5947

3 指定管理者が行う業務等

業務内容（主なもの）	岩手県立花巻広域公園（県民ゴルフ場を含む）の管理及び運営		
職員配置、管理体制	20名（常勤換算7名）（令和6年4月1日現在） （内訳） 正職員4名、地域職員（月額）3名、地域職員（時間給）13名　計20名	組織図 施設長 施設長補佐 地域職員 技師 作業員等 施設長 → 施設長補佐 → 地域職員 → 作業員等 施設長 → 技師 → 作業員等	
利用料金	テニスコート・運動広場／一般：1時間540円・学生270円 ゴルフ場／一般土日休日6,400円・平日5,100円（5月～10月） 土日休日5,100円・平日4,100円（その他の期間）		
開館時間	午前9時から午後5時まで	休園日	12月から3月まで

4 施設の利用状況

(1) ゴルフ場以外

(単位：人)

(利用者数、稼働率等)	前期間 R4年度	指定管理期間						備考
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	期間平均	
第1 四半期	33,727	30,014	34,709				32,362	
第2 四半期	25,174	18,403	21,661				20,032	
第3 四半期	21,390	16,100	21,398				18,749	
第4 四半期	211	144	0				72	
年間計 (実績)	80,502	64,661	77,768	0	0	0	71,215	
年間計 (計画)	97,850	87,110	86,280	85,570	84,870	84,060	85,578	

(2) ゴルフ場

(単位：人)

(利用者数、稼働率等)	前期間 R4年度	指定管理期間						備考
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	期間平均	
第1 四半期	3,698	2,882	2,822				2,852	
第2 四半期	2,778	1,935	1,925				1,930	
第3 四半期	2,417	1,763	1,705				1,734	
第4 四半期	466	219	240				230	
年間計 (実績)	9,359	6,799	6,692	0	0	0	6,746	
年間計 (計画)	10,000	8,690	8,550	8,410	8,270	8,140	8,412	

(3) 合計

(単位：人)

(利用者数、稼働率等)	前期間 R4年度	指定管理期間						備考
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	期間平均	
第1 四半期	37,425	32,896	37,531	0	0	0	35,214	
第2 四半期	27,952	20,338	23,586	0	0	0	21,962	
第3 四半期	23,807	17,863	23,103	0	0	0	20,483	
第4 四半期	677	363	240	0	0	0	302	
年間計 (実績)	89,861	71,460	84,460	0	0	0	77,960	
年間計 (計画)	107,850	95,800	94,830	93,980	93,140	92,200	93,990	

5 収支の状況

(1) ゴルフ場以外

(単位：千円)

区 分		前期間 R4年度	指定管理期間					備考
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
収入	利用料金収入	802	872	933				903
	県委託料	53,409	52,664	52,927				52,796
	自主事業収入	333	361	381				371
	小計	54,544	53,897	54,241	0	0	0	54,069
支出	人件費	10,948	10,506	12,030				11,268
	維持管理費	42,919	44,096	44,489				44,293
	事業費							
	自主事業費	372	460	529				495
	小計	54,239	55,062	57,048	0	0	0	56,055
収支差額		305	△ 1,165	△ 2,807	0	0	0	△ 1,986

(2) ゴルフ場

(単位：千円)

区 分		前期間 R4年度	指定管理期間					備考
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
収入	利用料金収入	28,361	24,942	25,281			25,112	
	県委託料	2,697	778	1,445			1,112	
	自主事業収入	2,424	2,255	2,076			2,166	
	小計	33,482	27,975	28,802	0	0	28,389	
支出	人件費	12,462	9,544	9,259			9,402	
	維持管理費	17,086	17,532	18,124			17,828	
	事業費							
	自主事業費	2,538	2,098	2,186			2,142	
	小計	32,086	29,174	29,569	0	0	29,372	
収支差額		1,396	△ 1,199	△ 767	0	0	△ 983	

(3) 合計

(単位：千円)

区 分		前期間 R4年度	指定管理期間					備考
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
収入	利用料金収入	29,163	25,814	26,214	0	0	26,014	
	県委託料	56,106	53,442	54,372	0	0	53,907	
	自主事業収入	2,757	2,616	2,457	0	0	2,537	
	小計	88,026	81,872	83,043	0	0	82,458	
支出	人件費	23,410	20,050	21,289	0	0	20,670	
	維持管理費	60,005	61,628	62,613	0	0	62,121	
	事業費	0	0	0	0	0	0	
	自主事業費	2,910	2,558	2,715	0	0	2,637	
	小計	86,325	84,236	86,617	0	0	85,427	
収支差額		1,701	△ 2,364	△ 3,574	0	0	△ 2,969	

6 利用者の意見等への対応状況

(1) 利用者意見（満足度等）の把握方法

把握方法	アンケート調査、ご意見箱、意見交換会 自主事業参加者アンケート	実施主体	・岩手県スポーツ振興事業団事務局 ・花巻広域公園
------	------------------------------------	------	-----------------------------

(2) 利用者からの苦情・要望

受付件数	苦情・要望 9件、肯定的意見 395件、その他 91件		
主な苦情、要望等	対応状況		
(アンケート、ご意見箱回答)			
少ない人数でよくやっていると思います。 草刈りがしてあり、旗の設置もありが たい。格安でこれからも利用できると有難 い。卓球、バド、キャッチボールの貸出が あって良いと思いました。	施設をご利用いただきありがとうございます。 ご利用される皆様に気持ちよくお使いいただけるよう今後も環境整備や職員対応などがより良くなるよ う徹底してまいります。		

グラウンドゴルフ場の草が伸びたら早めに除草いただけると嬉しいです。ラフを短く刈って欲しい。	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 芝生の刈込につきましては、天候の状況も踏まえながら定期的に作業を行っているところです。しかしながら、芝生が長く、利用に支障があったとのことでしたので、職員による確認をより入念に行い、随時、刈込を行うよう努めてまいります。
幼児が遊べる遊具が充実すると良い。エアコンをつけて欲しい。（レストハウス）	施設整備についてのご要望ありがとうございます。 これまで頂戴しました施設整備のご要望も含め、施設の設置者である岩手県へ伝えており、令和5年度にはちびっこ広場の一部遊具の更新を岩手県が実施したところです。今後も良好な施設環境が整備されるよう、岩手県と連携を図ってまいります。
予約をネットでできるようにお願いしたい。（ゴルフ場）	県民ゴルフ場では、楽天GORAによるインターネット予約を実施しております。なお、楽天GORA限定のイチオシプランでは値引料金を設定しておりますので、より低廉な価格でご利用いただけます。皆さまのご予約をお待ちしております。 楽天GORAへのアクセスはコチラから https://booking.gora.golf.rakuten.co.jp/guide/disp/c_id/1107?l-id=gr_cg_top
テニスコートにせり出した枝の枝打ちをお願いします。	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 お話のありましたテニスコートの枝を含め、運動ゾーン全体の枝打ちを行いました。今後も職員による確認を行い、利用に支障のある樹木の剪定を行ってまいります。
夏場のシャワーの利用開始時間を早めて欲しい。	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 ハーフプレーなどで利用を終えられる方がいらっしゃることを踏まえ、シャワーの利用開始時刻を、季節を問わず13時半から11時へ改めました。
ジャブジャブ池に入れなかった。	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 ジャブジャブ池は毎週金曜日を定例の清掃日としており、清掃中は作業の都合及び安全上、ご利用を控えていただいております。また、降雨により泥などが流入した際には、安全面及び衛生面を考慮し、一時供用を停止のうえ、緊急的に清掃を実施することがありますので、ご理解とご協力をお願いします。
日傘が足りない。（ゴルフ場）	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 手引きカート及び電動カートに備え付けられている傘に一部不足がありましたので補充いたしました。今後、カート貸出前の確認作業を徹底してまいります。
【イベント等のご要望】 ゴルフ教室、日曜日の若い人向けのオープンコンペ、長期休み中の子供プログラム企画、学生に積極的にスポーツの機会を提供して欲しい、スポーツ以外の自然にかかわるもの、様々なニュースポーツ、ウォーキング	ご提案ありがとうございます。 お客様のニーズを踏まえながら、今後も魅力的なイベントの企画、実施に努めてまいります。

その他利用者からの積極的な評価等

【公園】

・とても親切です。話を聞いてくれて、対応が良い。
公園の利用者アンケート調査における、施設の総体的な満足度は77%と、前年度の89%から低下したものの、高い傾向を維持している。アンケートで「不満」「やや不満」と答えた方は2名のみいた。（47件中、2件）。

【ゴルフ場】

・説明が丁寧で良いと思う。接し方が優しい。
ゴルフ場の利用者アンケート調査における、施設の総体的な満足度は92%と前年度の96%から微減しているものの、高い水準を維持できている。アンケートで「不満」・「やや不満」と答えた方はいなかった（50件中、0件）。

【その他】

・ご意見箱、アンケート等を実施しており令和6年の取得件数は次のとおり。多くの機会にご意見を頂き施設の運営に反映させている。
ご意見箱
「緑の休憩所・レストハウス・管理事務所」20件。利用しての満足度は「満足」以上が50.0%「やや不満」以下が5.0%だった。
不満の理由は「自販機が売り切れたら補充して欲しい」であった。
アンケート
自主事業において、「満足」などの肯定的意見を回答された方は、「春まつり」84件中、73件。「夏まつり」124件中、91件。「秋まつり」77件中、48件。「ノルディックウォーキング教室」32件中、32件。「ドッグフェスティバル」47件中、38件。「テニス大会」14件中、13件となっている。

7 業務点検・評価

(1) 業務の履行状況

項 目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運営業務	利用者の平等な利用の確保を図るとともに、公園の設置目的を効果的かつ効率的に達成できるよう、指定管理者が提出した指定申請書を基本として作成する管理運営業務計画書に基づき、適正に管理する。 【協定 第4条】	・管理運営業務計画書に基づき、施設設備及び植栽・清掃・利用の管理を適正に行った。 ・公園の設置目的を達成するための目標を掲げ、効果的、効率的な運営に努めた。 ・利用者の公平・平等な利用を管理運営の基本方針に位置づけ、その確保に努めるとともに、利用者からの問い合わせ等に対しては誠意をもって対応するなど、透明性の確保にも努めた。 ・公園使用許可においても、条例及び施行規則に沿って、屋台の出店等、多様な利用を適切に受け入れた。	A

施設の利用状況	令和6年度における利用者の満足度、利用者数の目標を以下のとおりとする。 【申請 管理運営の目標値】 1 公園利用者 (1) 満足度 90% (2) 利用者数 86,280人 2 ゴルフ場利用者 (1) 満足度 92% (2) 利用者数 8,550人	・令和6年度事業団管理施設一斉調査 1 花巻広域公園満足度 回答者 47人 満足；22人(47%)、やや満足；14人(30%)、普通；9人(19%)、やや不満、不満；2人(4%) 2 ゴルフ場満足度 回答者 50人 満足；32人(64%)、まあ満足；14人(28%)、普通；4人(8%)、やや不満、不満；0人(0%) (利用者数実績) (目標値) 公園利用者総計 84,460人 (94,830人) 一般利用者 73,580人 (79,300人) テニス利用 2,656人 (4,980人) 多目的広場 1,532人 (2,000人) ゴルフ場 6,692人 (8,550人) ・公園利用者総数は目標値に対して10,370人の減となった。一般公園施設は、年3回実施している「ぎんがのもり春、夏、秋まつり」が盛況であったことから、昨年度比では利用者数が増加したものの、昨年度と同様に、夏期の猛暑や利用者が見込まれる土日祝日に雨天が多かったことなどが影響し、5,720人の減となった。有料施設については、多目的広場利用者が目標値に対して468人減、テニスコート利用者が目標値に対して2,324人の減となった。テニスコートは全コート内の亀裂を早く修繕して欲しいという要望が多く、利用者の満足度やリピーターの減少に影響を与えていると思われる。 ・ゴルフ場は、公園施設利用者と同様の理由に加えて、利用者の高齢化に伴う、健康上の理由などによる一定の利用控えが発生していると思われ、目標値に対して1,858人の減となった。参考として、県内ゴルフ場の利用者数は前年比で0.9%増となったが、令和5年度の降雪量が極端に少なかった影響で冬期間の営業日数が伸びたためであり、例年の営業日数であれば減少傾向が続いている状況となっている。(前年度は2.8%減。)	B
	毎月の業務の状況について、指定する様式により有料公園施設利用台帳及び行為許可記録簿の写しを添えて花巻土木センターに提出する。【仕様 第27】	・所定の様式により提出している。	A
事業の実施状況	有料公園施設の使用許可等を行うに当たっては、条例及び行政手続条例を遵守する。【仕様 第18】	・条例等を遵守し、所定の手続により実施している。	A
	公園の供用期間は、原則として4月1日から11月30日までとする。供用時間は、原則として午前9時から午後5時までとする。 【仕様 第7、第8】	前年度と同様に利用者のニーズに応え、次のとおり利用時間の拡大を図った。 ・公園の開園時間を5月から10月までの間、17時の閉園時間を延長した。 ・ゴルフ場の営業時間については、薄暮営業は、5月1日～10月31日の日没まで、早朝営業は、5月3日～8月31日の土日祝日に限り5時から実施した。 ・営業期間については12月1日から12月22日まで、3月8日から3月31日まで期間延長を実施した。	A

ゴルフコースを良好な状態に維持するため、計画的かつ適正に管理する。 【仕様 第20】	・気象条件や育成状況を踏まえ、芝刈り、病虫害予防、雑草処理、施肥管理、芝への灌水等の管理を適切に行った。また、暗渠整備、樹木の管理、芝の張替などは、利用者に支障が出ないよう冬期間に実施した。ボールが見つけやすいよう、ラフの刈込も頻繁に行った。これら成果により、芝の状況に関しては、利用者から高い評価を得ている。 なお、昨年度と同様に、今年度も記録的な猛暑や病気の発生により一部に芝枯れが発生してしまったものの、エアレーションを実施のうえ、芝の種まきといった復旧作業に注力し、利用者への良好なプレー環境の提供に努めた。	A
【R6重点取組事項】※R6管理運営業務計画書 利用者の安全確保、利用の拡大、関係団体との連携・協力体制の強化	・施設設備の重点点検、体育施設管理士による施設点検指導、専門業者による点検、日常点検による変化の確認等により、利用者の安全確保、緊急時の救急体制を確立して万全を期した。 ・花巻市内の幼稚園、保育園、小学校への自主事業のチラシ配布を実施し、利用者増に繋げることができた。 ・ゴルフ場の今年度からの新たな取組として、ゴルフ愛好者向けフリーペーパー「ゴルフなび」への広告掲載や会員向けポイント特典の見直し、楽天GORAネット予約のワンクリック予約導入、県内企業と連携した企業協賛ゴルフコンペの開催、外部ゴルフスクールの受け入れ、宿泊者向け優待の対象施設拡大（花巻温泉、山の神温泉）など、様々な施策を講じ、施設の認知度向上や新規利用者の獲得を図った。 ・地元行政区及び福祉事業所、民間温泉施設で構成する「宇津野地区連絡協議会」を開催し各構成員の現状を確認、「神社例大祭」などのイベントはコロナ禍以前のおおりに行われ、地域の方々と一層の連携を図ることができた。「ぎんがのもりの利活用を考える会」との協働により太陽の広場の花壇の管理を行った。なお、10月には地元の花巻青年会議所が主催する子供及び保護者を対象としたイベントが公園内で新たに実施された。今後についても、これまで関係を構築できていなかった地域団体との連携が図れないか検討を進めたい。	A
植栽管理等の直営実施等による経費節減と良好な施設の維持管理	・高木の枝払いや藪の草刈り、広場の芝刈りなど、植栽管理業務の一部を職員で対応することによって、委託費を縮減したほか、清掃業務、芝生の貼り替え等を委託せず直営で行うことで経費の節減に努めた。	A
環境保護への配慮	・県から「いわて地球環境にやさしい事業所」の認定を受け、環境負荷の低減や地球環境に配慮した業務運営に継続して取り組んでいる。 ・農薬についても、有資格者による作業毎確認を徹底し、適正使用と適正処分に努めた。公園内での農薬使用は一定時期に毎年行うような散布は行わないこととして、必要な時期に必要な場所へだけスポット散布し、極力農薬に頼らない管理に心がけている。 ・希少植物であるイワウチワ、シラネアオイ等の草花名板を設置して、その保護を喚起している。また、カタクリの群生地については、より繁殖が進むよう、雑草の除去、低木の伐採、水はけの改善など、生育環境の整備にも努めた。 ・金矢池にはフナや鯉が生息しているが、キャッチ&リリースをお願いしているとともに、ブラックバス等の特定外来生物の放流をしないようにも注意している。	A

施設の維持 管理状況	公園施設及び県が貸与した備品を、適正かつ良好な状態で管理する。 【仕様 第10】	・施設及び備品については、細心の注意をもって取扱い、破損・損傷は小さなうちに修理している。重要物品については、専門業者による保守点検を行うほか、劣化・損傷の大きなものは県に更新整備を要望するなど対応している。また、年1回備品台帳との突合を実施している。	A
	供用期間中毎日公園を巡視し、公園施設点検簿により公園施設を点検する。 【仕様 第11】	・供用期間中は、職員による巡回を1日3回行い、目視による点検と利用状況等の確認を実施している。事故や怪我の事例が多い遊具については、年2回、資格を有する専門業者による総合点検も実施している。要注意箇所については早急に修繕するなど、利用者の安全確保と事故防止に努めた。閉園期間中においても、職員が定期的に巡回を行っている。	A
	施設の異常を発見したときは、速やかに使用停止又は応急措置を行う。 【仕様 第11】	・異常時は、直ちに使用停止の措置を講じ、応急措置又は業者へ修繕を手配するなど速やかに対応した。利用できない場合には、その理由を利用者にわかりやすく掲示した。漏水等発見時も速やかに元栓を閉めるなど対処し、被害を最小限にとどめる様に努めた。	A
	事後保全に係る施設補修として、施設修繕内訳による修繕工事等を実施する。 【仕様 第12】	・「自分たちで出来るものは自分たちで」をスローガンに掲げ、施設整備、補修作業など予防保全、事後保全に努めた。その他専門業者でなければ出来ないものについては、委託するなどして、迅速な修繕工事に努めた。	A
	公園の芝生、樹木等の維持管理のため、植栽管理基準に準拠して必要な措置を行う。 【仕様 第16】	・植栽管理は、一定の業務水準を確保するため、専門業者への委託を基本としているが、職員による直営作業を加えることによって、管理精度の向上と経費の縮減が図られている。 ・イベント広場や運動広場等の芝地については、職員による刈込回数を増やして行い、いつでもきれいな芝生となるよう心掛けた。 ・花壇の整備については、ボランティア「ぎんがのもりの利活用を考える会」の協力を得ながら管理している。 ・松くい虫の被害木が発生した場合については、花巻土木センターと連携を図りつつ、行政の指導に基づき、除伐・燻蒸等に努めている。	A
記録等の整理・保管	指定管理期間中における業務の実施結果等について、管理日誌に記録する。 【仕様 第4】	・業務の実施結果については、管理日誌に洩れなく記入している。	A
自主事業、提案内容の実施状況	公園の設置目的に合致するとともに法令に違反せず、かつ、管理運営業務の実施を妨げない範囲において、予め県に事業計画書を提出して自主事業を実施することができる。 【協定 第36条】	・自主事業実施計画書に基づき、「春夏秋冬まつり」「グラウンド・ゴルフ大会」「ドッグフェスティバル」などの合計9公園事業を概ね当初計画のとおり開催した。 その他、定例ゴルフコンペを年間25回予定していたが、荒天の影響もあり24回の開催となった。 事業の開催にあたっては、例年、岩手県スポーツ振興事業団の他施設職員の応援を活用するほか、ボランティアや宇津野地区連絡協議会等の支援を受けて実施している。一方、グラウンドゴルフ大会や定例ゴルフコンペといった事業については、長年培ったノウハウを基に、職員のみでの運営に努めた。	A

(施設所管課評価) ・成果のあった点 管理運営業務計画書及び仕様書に基づき、公園施設の維持管理を適切に行っている。 植栽の維持管理や備品管理等を適切に行い、軽微な損傷等については自分たちで修繕等を行うなどの努力をしている。 自主事業を積極的に展開しており、県民の憩いの場としての利活用策の検討・実践を重ねている。 ・改善・工夫など検討を要する点 公園、ゴルフ場等の利用者が目標値に達していないことから、引き続き、新規利用者の確保及びリピーターの増加のため、ターゲットの分析、広報活動、新しい利活用策の検討などの取組を行うこと。	B
---	---

(2) 運営体制等

項 目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
職員の配置体制	業務に適した者を適時適切に配置する。 【仕様 第5】	・農薬管理使用アドバイザー、緑の安全管理士、遊具の日常点検講習修了者など業務に適した有資格者を配置し、効率的な業務に努めた。また、各種研修会に職員を受講させるなどし、資格取得及び資質向上に取り組んだ。	A
	統一した名札等を定め、従業者であることを明確にする。 【仕様 第5】	・地域職員を含め、全職員が事業団職員の名札、作業着を着用し施設の職員であることが明確に判るようにしている。	A
苦情、要望対応体制	総括対応責任者と対応責任者を設置し、ワンストップで責任をもって迅速かつ的確に処理し、定期的に監査責任者が監査を行う。 【申請 サービス向上】	・スポーツ振興事業団クレーム対応要綱を作成し、理事長を総括対応責任者、公園管理事務所長を対応責任者として苦情に対する体制を確立している。また事務局長を監査責任者として監査している。	A
危機管理体制（事故、緊急時の対応）	人身事故が発生した場合には、事故者の保護に努め、応急手当を行うほか救急車の要請等適切な措置を行う。 【仕様 第24】	・スポーツ振興事業団危機管理要綱により、普段から訓練に取り組んでいる。消火訓練、AED操作訓練や非常招集訓練を実施した。怪我や体調不良の利用者への対応についても、応急処置や救急要請等適切に実施した。	A
	事故等の内容の如何に関わらず、当事者又は目撃者等から事情を聴取して原因の究明に努めるとともに、改善が必要と認められる事項については速やかに対応する。 【仕様 第24】	・公園内での怪我の対応についても、応急処置、救急搬送などを適切に行った。また、事故を含め、特異な出来事が発生した場合には、その記録を整備し、施設管理を行う上での重点項目とするよう対処している。	A

コンプライアンスの取組み、個人情報の取扱い	管理運営業務に従事している者等は、業務の実施に関し知りえた情報を漏らし、又は他の目的のために使用してはならない。 【協定 第19条】	・全職員に誓約書を提出させ、在職中及び退職後も個人情報を含め、管理運営に関して知り得た秘密の守秘義務を遵守させるなど、情報セキュリティ対策を講じている。	A
	管理運営業務に係る個人情報の取扱いについては、「個人情報取扱特記事項」を遵守する。 【協定 第20条】	・情報管理を徹底しており、個人情報などの書類は鍵のかかる保管庫に収納し、鍵は責任者が管理している。また、廃棄する場合はシュレッダーにより裁断するか、信頼のおける産業廃棄物取扱業者へ委託処分している。	A
	事故等の際、個人情報に関する事項の聴取については、事故処理に必要な範囲に限定するとともに、情報の取扱いについては十分に注意する。 【仕様 第24】	・当事業団で設けている「個人情報保護方針」「個人情報保護管理要領」「個人情報の保護に関する規定」に沿って、個人情報の取り扱いに十分注意しながら事故処理対応を行っている。	A
県、関係機関等との連携体制	地域住民等との協働による魅力ある自主事業やイベント等の開催数を増やす。 【申請 利用促進】	・例年、「宇津野地区連絡協議会」を通じて「神社例大祭」の開催に協力するとともに、同協議会の支援を受け「ぎんがのもりまつり」などを開催している。次年度以降も引き続き、参加者の満足度を高めるためにも地域住民と協力しながら活動を行いたい。	A
	県の指示に従い、相互に協調して業務を円滑に遂行する。 【仕様 第3】	・施設設備の改修や更新について、県と協議のうえ的確に推進した。施設の破損など特異事例の発生時についても、県に速やかに報告するとともに、指示を仰ぐなどし円滑な業務運営に努めた。	A
(施設所管課評価) ・成果のあった点 業務内容を十分に理解した職員を配置しているほか、消火訓練やAED操作訓練を行うなど、危機管理体制の構築に努めている。また、事故が発生した際には、応急措置、救急要請など適切な措置を行っている。 地元団体等と良好な関係を構築し、各種イベントの開催に当たっては当該団体等から協力を得ながら円滑に開催している。 ・改善・工夫など検討を要する点 特になし。			A

(3) サービスの質

項 目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運営業務	清掃や植栽を適正に管理することで、より快適な利用環境を提供する。 【申請 公園施設の管理】	・公園の美観や快適な環境を保持し、常に清潔に保たれるよう、計画的な清掃や植栽管理を実施したほか、利用状況等に応じた不定期清掃、高枝下枝払い等も実施した。 また、利用者が持ち込んだゴミやペットの糞等の「持ち帰り」看板を設置し協力を促している。 なお、屋外のくずかごは、野生動物などの誘因防止を考慮し撤去している。	A

	基本姿勢である「あ（挨拶）・い（急いで対応）・う（美しく）・え（笑顔）・お（思いやり）」を実践し、接遇マナーを徹底する。 【申請 サービス向上】	・接遇についての基本姿勢である「あいいうえお運動」を職員が目につく場所に掲げて実践している。接遇においては、各種利用者アンケートにおいても、「話を聞いてくれて、対応が良い」とご意見いただくなど高評価である。 今後も利用者により満足していただくことを目指し、全職員が基本姿勢を実践するよう、ミーティングで話し合うなど徹底を図った。	A
	全職員による定期及び随時の打合せ、接遇研修会等の実施により、職員としての資質の向上を目指す。 【申請 サービスの向上】	・定期ミーティングで、当事業団マニュアル等による接遇研修を開催するなどし接遇の指導をしている。 また、外部講師を招聘して実施している、当事業団主催の職員接遇研修会に参加するなどして、スキルアップに努めている。	A
利用者サービス	利用者の利便性を考慮し、閉園時間を延長するなど、利用者のニーズに合わせ柔軟に対応する。 【申請 利用促進について】	・閉園時間については、5月から10月までの夏期間、17時の閉園時刻を延長した。 ゴルフ場の薄暮利用についても、5月から10月までの期間は日没まで延長した。更に、5月3日から8月31日までの期間の土日祝日は、朝5時からの早朝営業を実施した。 営業期間については、12月1日から12月22日まで、3月8日から3月31日まで期間延長を実施した。	A
	事業運営評価を行い、利用者の評価を検証し、次回の事業展開に的確に反映する。 【申請 サービス向上】	令和6年度分の総括評価については、年度末に実施し、次年度の事業展開に反映していく。	A
利用者アンケート等	「ご意見箱」の設置、アンケート調査、聞き取り調査などを実施し、意見・要望などを的確に把握・分析する。 【申請 サービス向上】	「ご意見箱」を常時設置しているほか、「事業参加者アンケート調査」や「事業団管理施設一斉共通アンケート調査」などを実施している。 その他「地域との交流」の機会や「ゴルフプレー受付」の際に意見や要望をいただくよう収集に努めている。 自主事業の運営方法についても、参加者のアンケートから得た要望に合わせるなど柔軟に対応した。	A
(施設所管課評価) ・成果のあった点 計画的な清掃や植栽管理等を行い、利用環境の整備に努めている。 接遇研修による職員の資質向上、各種アンケート結果の活用など、更なるサービスの向上に努めている。 ・改善・工夫など検討を要する点 特になし。			A

(4) サービス提供の安定性、継続性

項 目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
-----	--------------	----------------	------

事業収支	有料公園施設からの収入及び管理代行料等をもって運営すること。ただし、ゴルフ場については管理代行料を支払わないこと。 【募集要項 第1の6】	・利用者に不便をかけないこと、施設運営に支障をきたさないことを前提に、効率的な予算執行に努めている。 ゴルフ場においても、より効率的、効果的な業務運営となるよう、厳格な執行に努めるとともに、利用料収入の増収に取り組んでいる。しかしながら、ゴルフ利用者の減少により収入減となる一方、人件費の増や、光熱水費、燃料費、物価の高騰により経費は増額傾向となっている。今後、指定管理者の自助努力で収支を均衡させることは困難となるため、事業団では、こうした現状について機会を捉えて県に説明しており、県として早急に有効な対策を講じられるよう期待している。	B
指定管理者の経営状況	経営基盤が安定しており、事業計画書に沿った管理を行う能力を有していること。 【募集要項 審査内容】	・スポーツ振興事業団は借入金等はなく、健全な経営状況を維持している。公園・ゴルフ場事業においても、過度な収支差額は生じておらず、事業計画書、収支計画書に沿って適切な管理運営がなされている。	A
(施設所管課評価) ・成果のあった点 物価高騰や電気料高騰等による影響もあったが、切り詰めるところは切り詰め、施設運営に支障が出ないように努力している。 ・改善・工夫など検討を要する点 ゴルフ場・公園ともにここ数年は事業収支が厳しい状況下であり、安定的な事業収支とするためには有料施設等の一層の利用促進が必要なこと。			B

8 指定開始年度から評価年度までの総合評価

(1) 指定管理者の自己評価

① 成果があった取組、積極的に取り組んだ事項

ア 公園の利用者増に向けての取組

・広報が重要と考え、例年、各自主事業の開催に併せて岩手日報や花巻市の広報紙などのイベント欄に施設や事業の紹介をしている。今年度の新規の取り組みとして、子育て世代向けのフリーペーパーやイベント紹介サイトへ施設や事業の紹介記事の掲載を行った。
・9月には地元の湯口在住の方が主催する、県内のクラフトショップやキッチンカーを集めた「ピクニックまるしえ」が開催されたことも来園者数が増加した要因となっている。「ピクニックまるしえ」は昨年に引き続き2年連続の開催となったが、公園の新たな魅力となっていることや収入の増加にも繋がっていることから、今後も継続して実施いただくよう、主催者との調整・連携を進めていく。

イ 今年度は公園9事業の内、全ての事業を開催した。

・「ぎんがのもり春、夏、秋まつり」では、フリーマーケット及び屋台の出店数を昨年度の2倍程度の40店舗に増やしたことや創作体験の創作物の見直しを図るなど、これまで以上の賑わいづくりに努めた。特にも地元警察署や消防署に協力を仰ぎ実施した「はたらく車」（パトカー、白バイ、はしご車の展示、乗車体験）は非常に好評であり、多くの家族連れの方々に参加いただけた。警察署及び消防署には来年度以降も継続して実施したい旨を伝えており、調整を行っているところである。
・「ぎんがのもり公園エンジョイスポーツ」は、卓球の貸出などにより、公園内での利用の選択肢を増やすことで年齢や経験を問わず幅広い方々に来園していただくことを目的としており、今年度からは新たにフライングディスクやバドミントンといったスポーツ用具やレジャー用品の貸し出しを行った。低廉な価格設定であることや手ぶらで来園しても楽しめることから、家族連れを中心に734人の方々に体験いただいた。今後も来園者の様々なニーズに答えていくことで、利用者の増加や満足度の向上に繋げていきたい。

ウ ゴルフ場の利用者増に向けての取組

・定例ゴルフコンペは、今年度から新たに「(株)花巻バイオマスエナジー、(株)いわちく、JA全農いわて」の3企業と連携した企業協賛コンペを実施し、参加者からの満足度も高く、新たな魅力を創出することができた。全体としては全25回開催を計画していたが、雨天による中止のため計24回の開催に留まり、延べ1,221人（前年度比28人、2.1%増）の参加者となった。
・今年度からの新たな取組として、ゴルフ愛好者向けフリーペーパー「ゴルフなび」への広告掲載や会員向けポイント特典の見直し、楽天GORAネット予約のワンクリック予約導入、県内企業と連携した企業協賛ゴルフコンペの開催、外部ゴルフスクールの受け入れ、宿泊者向け優待の対象施設拡大（花巻温泉、山の神温泉）など、様々な施策を講じ、施設の認知度向上や新規利用者の獲得を図った。

② 現在、苦慮している事項、今後、改善・工夫したい事項、積極的に取り組みたい事項

ア 公園一般利用者の減少

・人口減少、少子高齢化やレジャーの多様化などによって、公園を訪れる一般利用者は減少傾向にある。近年は異常気象で、猛暑や長雨などが多く発生しており、それらも利用減少の要因となっている。多彩な自主事業の開催、各種イベントの誘致などで、集客を図って行きたい。

イ 施設改修等の要望

・ゴルフコースの良好な芝生を保つための暗渠や表土の入替、グリーンの散水設備更新、ゴルフ場の防球ネットや歩径路の改修、樹木剪定による展望台からの景観の改善、和式トイレの洋式化やトイレの臭い対策などの改修を望む声が増えている。また、施設の整備から年数が経過していることもあり、ゴルフコース内の配水管からの漏水が頻発している。これまでは発生の都度、なるべく職員による自前修繕で対応してきたが、本来のコース管理業務に人手が回らない状態となっており、ゴルフコースの管理水準の低下を招いている要因の一つとなっている。県による計画的な配管改修をお願いしたい。

・イノシシによるゴルフコース等の芝地への被害が頻発しており、部分的に利用に支障のある箇所が生じている。イノシシ被害への対策としては、電気柵を設置することが効果的と専門家から助言を受けているものの、設置には多額の経費が見込まれることから、実現は難しい。なお、別な対策として忌避剤を散布したこともあるが、雨水で流れてしまうことやイノシシが臭いに慣れてしまうことから効果は限定的であった。現状、抜本的な対策を講じることができていないものの、引き続き、県などと情報共有を図りながら対応していく。

・今年度、県からは、利用者から要望が寄せられていたイギリス海岸などの沢水遊戯施設、テニスコートのひび割れの改修工事などを行っていただいております。引き続き県と相談のうえ対応していきたい。

ウ ゴルフ場利用者の確保

・ゴルフ愛好者の高齢化と現役世代のゴルフ離れが全国的な課題となってる。近年、民間ゴルフ場が経営破綻するなど、ゴルフ場を取り巻く環境は厳しさを増している。

・一方、当ゴルフ場主催の定例ゴルフコンペは好評であるが、高齢者の参加も多く、夏場の開催など今以上の開催は困難な状況である。今年度から実施して好評であった企業協賛ゴルフコンペの提携企業を増やし、既存ゴルフコンペと置き換えていくことで、魅力の向上による利用者の確保に努めていきたい。

・特に、今後収益の柱となる現役世代のゴルフ愛好者を育成・確保することが重要な課題と捉え、新規利用者獲得及びリピーター増員に向けた新たな対策として、利用状況に応じたサービスの充実を検討していくほか、今年度から実施した新規のPR施策の効果検証を実施しながら、効果的であった取組の継続及び拡充を実施していく。

③ 県に対する要望、意見等

・施設の老朽化に伴う修繕、備品等については、実施していただいているものの、整備が追い付いていない箇所が複数でてきている。施設の不具合については逐次、花巻土木センターへ報告及び相談させていただいていることから、引き続き、予防保全や緊急度を考慮し、順次対応をお願いしたい。

・ゴルフ場においても、より効率的、効果的な業務運営となるよう、厳格な執行に努めるとともに、利用料収入の増収に取り組んでいる。しかしながら、ゴルフ利用者の減少により収入減となる一方、人件費の増や、光熱水費、燃料費、物価の高騰により経費は増額傾向となっている。今後、指定管理者の自助努力で収支を均衡させることは限界があるため、県としても早急に有効な対策を併せて講じられるよう期待している。

(2) 県による評価等

① 指定管理者の運営状況について ・利用者の安全な利用環境の確保に努めている。 ・業務内容を十分に理解した職員を配置しているほか、消火訓練やAED操作訓練を行うなど、危機管理体制の構築に努め、事故が発生した際には、応急措置、救急要請など適切な措置を行っている。 ・計画的な清掃や植栽管理等を行い、利用環境の整備に努めている。 ・サービスの向上については、様々な取組を行い、これまでも利用者から一定の評価を得ているところであるが、公園・ゴルフ場ともに利用者数の目標値を下回っていることから、ターゲットに応じた企画立案や広報活動の実施、地元の観光施設等とのタイアップなど様々な側面から公園の利用促進に引き続き取り組んでいただきたい。
② 県の対応状況について（自己評価） ・公園施設の利用促進に向けて、指定管理者制度導入以降、毎年、外部有識者をメンバーとする県立都市公園利活用等推進有識者会議を開催してきた。令和6年度においても、管理運営状況の検証を行い、さまざまな助言や提言をいただき、他の県立都市公園の指定管理者と情報を共有した。 ・物価高騰対策として指定管理料を増額するなど、指定管理者による適切な公園管理を支援した。 ・公園施設の老朽化対策としては、岩手県公園施設長寿命化計画により、計画的な施設更新と必要な設備改善を実施していく。
③ 次期指定管理者選定時における検討課題等 ・良好な施設管理と安定的な施設運営を行うこと。

9 改善状況等

改善を要すると評価された項目（C、D評価の項目について）
改善状況
（指定管理者から県への報告年月日： 年 月 日）
改善状況の確認
（再評価年月日 年 月 日）